



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス  
コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	49,031	8.9	5,482	△1.5	5,656	1.1	3,340	4.7
27年3月期第3四半期	45,019	12.2	5,568	9.1	5,596	8.9	3,190	14.3

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 3,332百万円 (4.1%) 27年3月期第3四半期 3,202百万円 (15.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	150.37	—
27年3月期第3四半期	143.60	—

平成27年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	51,479	41,223	80.1
27年3月期	50,478	39,250	77.8

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 41,223百万円 27年3月期 39,250百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	52.00	—	64.00	116.00
28年3月期	—	29.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	29.00	58.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成28年3月期(予想)の年間配当金は、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,678	9.6	7,913	3.8	8,100	5.8	4,586	11.1	206.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)  
(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	22,777,370 株	27年3月期	22,777,370 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	563,486 株	27年3月期	562,518 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	22,214,047 株	27年3月期3Q	22,215,764 株

平成27年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景として、雇用情勢は着実な改善を続けたものの、海外景気の減速により輸出や生産が弱含み、景気回復は一進一退の状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、雇用環境の改善による人件費関連コストの上昇や円安基調による原材料価格の上昇に加え、個人消費は所得の伸び悩みにより、依然として低迷し、一層厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループにおきましては、業態の魅力度を上げる新メニューの開発や教育研修などの内部研修の継続実施により、既存店舗の顧客満足度向上を図るとともに、新規出店を計画的に進め、中長期での安定成長のための基礎固めに取り組んでまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第3四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営店5店舗、ベーカリーレストラン・パケット直営店5店舗、ブレッドガーデン直営店9店舗、BISTRO309直営店1店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営店19店舗、石焼炒飯店直営店1店舗、オリーブチャオ直営店6店舗、神戸元町ドリア直営店2店舗、サンマルクカフェ直営店31店舗、倉式珈琲店直営店2店舗をそれぞれ出店（当第3四半期連結累計期間出店数：直営店81店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第3四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店796店舗、フランチャイズ店72店舗、合計868店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高490億31百万円（前年同期比8.9%増）、経常利益56億56百万円（同1.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益33億40百万円（同4.7%増）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。従来、報告セグメントをレストラン事業、ファーストフード事業の区分としておりましたが、平成27年4月1日に実施した会社分割を受け、「調整額」に含めていた神戸元町ドリア事業（現 株式会社サンマルクグリル）をレストラン事業に含めるとともに倉式珈琲店事業（現 株式会社倉式珈琲）をファーストフード事業と合わせて、名称を喫茶事業へと変更しております。これに伴い、前年同期比較の数値は、前年同四半期の数値を変更後の報告セグメントの区分に組み替えた数値で比較しております。

レストラン事業売上高は277億50百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は33億1百万円（同7.1%減）となりました。

喫茶事業売上高は212億81百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は30億63百万円（同6.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は514億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億1百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は114億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して27億96百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の支払、事業拡充に伴う新規出店の有形固定資産の取得等に伴い現金及び預金が37億20百万円減少した一方、売掛金が8億42百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は400億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して37億98百万円の増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が22億22百万円、敷金及び保証金が3億85百万円それぞれ増加したこと、非連結子会社への貸付及び増資等により、投資その他の資産のその他が8億48百万円増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は71億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億1百万円の減少となりました。これは買掛金が1億68百万円増加した一方、未払金が3億74百万円、未払法人税等が6億11百万円、未払消費税等が6億62百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は31億6百万円となり前連結会計年度末と比較して4億29百万円の増加となりました。これは主にリース債務が70百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が2億64百万円、店舗設備の割賦購入による長期未払金が2億22百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して19億73百万円増加して412億23百万円となりました。この結果、自己資本比率は80.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結累計期間において、平成27年4月1日付で当社を分割会社とする簡易新設分割により設立した100%子会社である株式会社サンマルクグリル及び株式会社倉式珈琲を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,130,293	6,410,149
売掛金	3,102,418	3,945,341
商品	87	191
原材料及び貯蔵品	281,790	352,223
その他	720,938	732,878
貸倒引当金	△16,289	△18,308
流動資産合計	14,219,239	11,422,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,937,026	21,159,216
土地	3,183,790	3,183,790
その他(純額)	2,102,565	2,406,177
有形固定資産合計	24,223,382	26,749,184
無形固定資産		
その他	159,701	198,190
無形固定資産合計	159,701	198,190
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,905,409	9,290,768
その他	2,970,705	3,819,462
貸倒引当金	△98	△98
投資その他の資産合計	11,876,017	13,110,132
固定資産合計	36,259,100	40,057,507
資産合計	50,478,340	51,479,981
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,107,314	2,275,507
未払金	3,406,308	3,031,947
未払法人税等	1,532,333	920,974
引当金	52,920	162,141
資産除去債務	3,278	35,373
その他	1,449,441	724,390
流動負債合計	8,551,595	7,150,335
固定負債		
退職給付に係る負債	130,297	146,742
資産除去債務	2,331,608	2,595,682
その他	214,448	363,582
固定負債合計	2,676,354	3,106,007
負債合計	11,227,950	10,256,342

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,039,010
利益剰余金	35,682,792	37,667,933
自己株式	△1,250,207	△1,254,355
株主資本合計	39,202,563	41,183,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,826	39,872
その他の包括利益累計額合計	47,826	39,872
純資産合計	39,250,389	41,223,639
負債純資産合計	50,478,340	51,479,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	45,019,075	49,031,786
売上原価	9,876,599	10,796,575
売上総利益	35,142,476	38,235,211
販売費及び一般管理費	29,573,791	32,752,642
営業利益	5,568,684	5,482,569
営業外収益		
受取利息	7,944	7,075
受取配当金	2,791	4,473
受取賃貸料	84,467	107,304
受取補償金	—	150,048
為替差益	18,425	—
その他	14,958	32,713
営業外収益合計	128,586	301,615
営業外費用		
支払賃借料	79,237	91,837
その他	21,218	36,121
営業外費用合計	100,456	127,959
経常利益	5,596,814	5,656,225
特別損失		
固定資産除却損	278,232	277,781
減損損失	43,253	57,252
特別損失合計	321,485	335,033
税金等調整前四半期純利益	5,275,328	5,321,191
法人税、住民税及び事業税	2,080,401	2,133,868
法人税等調整額	4,728	△152,897
法人税等合計	2,085,129	1,980,970
四半期純利益	3,190,198	3,340,221
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,190,198	3,340,221



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	3,190,198	3,340,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,322	△7,953
その他の包括利益合計	12,322	△7,953
四半期包括利益	3,202,521	3,332,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,202,521	3,332,267
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	25,671,770	19,347,305	45,019,075	—	45,019,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	25,671,770	19,347,305	45,019,075	—	45,019,075
セグメント利益	3,555,531	2,866,164	6,421,695	△853,010	5,568,684

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用853,010千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	27,750,578	21,281,208	49,031,786	—	49,031,786
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	27,750,578	21,281,208	49,031,786	—	49,031,786
セグメント利益	3,301,950	3,063,048	6,364,998	△882,429	5,482,569

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用882,429千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、のれんの金額の重要な変動は認識していないため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来、報告セグメントをレストラン事業、ファーストフード事業の区分としておりましたが、平成27年4月1日に実施した会社分割を受け、「調整額」に含めていた神戸元町ドリア事業(現 株式会社サンマルクグリル)をレストラン事業に含めるとともに倉式珈琲店事業(現 株式会社倉式珈琲)をファーストフード事業と合わせて、名称を喫茶事業へと変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	6,630,834	107.7
喫茶	4,208,403	111.9
合計	10,839,237	109.3

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	27,750,578	108.1
喫茶	21,281,208	110.0
合計	49,031,786	108.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第3四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	26,394,689	109.1	288,527	83.2	1,067,361	93.6	27,750,578	108.1
喫茶	20,896,146	110.1	63,509	98.3	321,552	107.3	21,281,208	110.0
合計	47,290,835	109.6	352,036	85.6	1,388,914	96.5	49,031,786	108.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。